

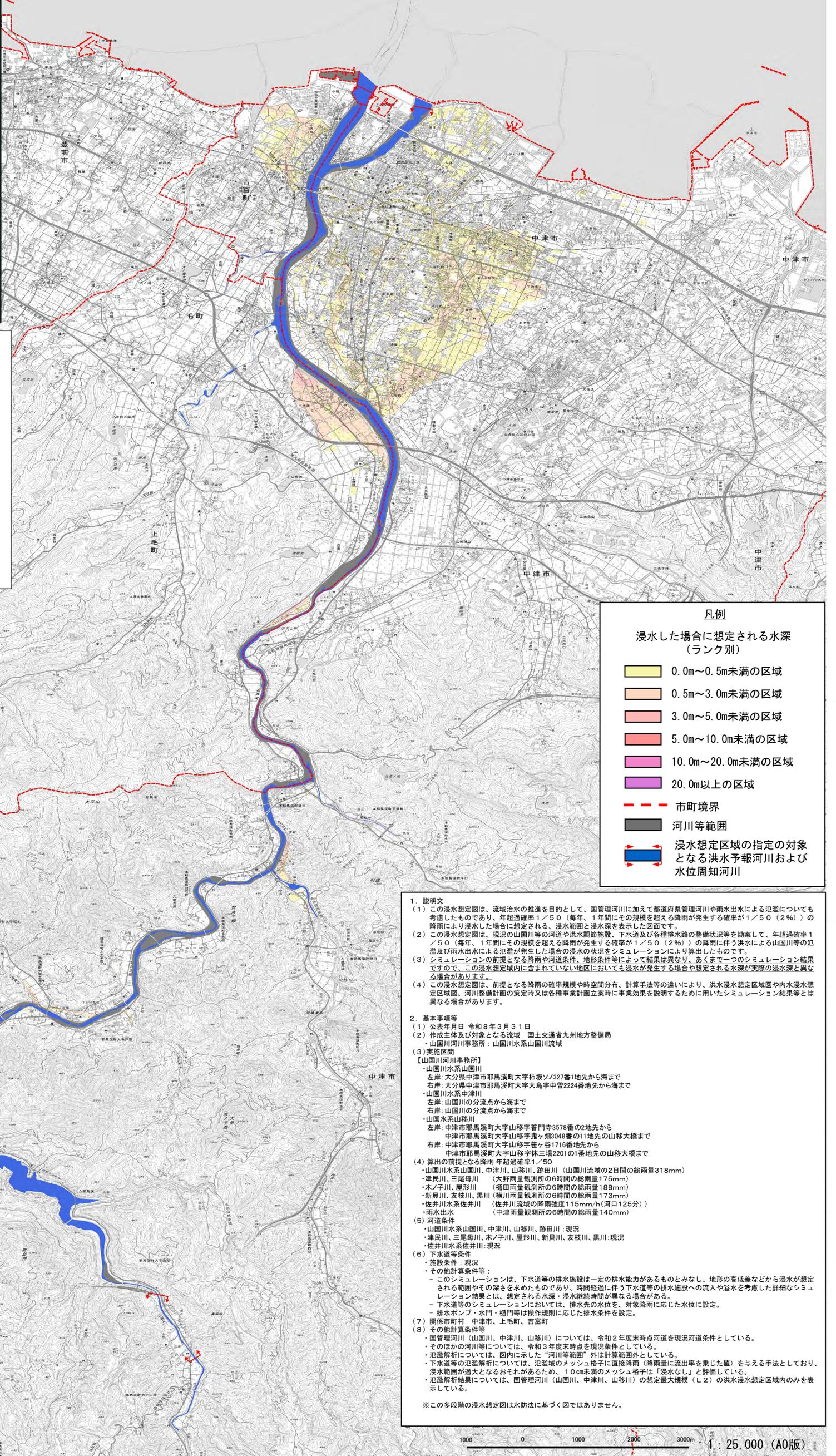


山国川水系 内外水統合の浸水想定図 (1/50降雨規模) 【現況河道】

位置図



索引図



凡例

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

	0.0m~0.5m未満の区域
	0.5m~3.0m未満の区域
	3.0m~5.0m未満の区域
	5.0m~10.0m未満の区域
	10.0m~20.0m未満の区域
	20.0m以上の区域
	市町境界
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

- 1. 説明文**
- この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率1/50 (毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50 (2%)) の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - この浸水想定図は、現況の山国川等の河道や洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況等を勘案して、年超過確率1/50 (毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50 (2%)) の降雨に伴う洪水による山国川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。
 - この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時間空間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。
- 2. 基本事項等**
- 公表年月日 令和8年3月31日
 - 作成主体及び対象となる流域 国土交通省九州地方整備局
・山国川河川事務所：山国川水系山国川流域
 - 実施区間
【山国川河川事務所】
・山国川水系山国川
左岸：大分県中津市耶馬溪町大字柿坂ノ327番1地先から海まで
右岸：大分県中津市耶馬溪町大字大島字中曾2224番地先から海まで
・山国川水系中津川
左岸：山国川の分流点から海まで
右岸：山国川の分流点から海まで
・山国川水系山移川
左岸：中津市耶馬溪町大字山移字普門寺3578番の2地先から
中津市耶馬溪町大字山移字鬼ヶ畑3048番の11地先の山移大橋まで
右岸：中津市耶馬溪町大字山移字笹ヶ谷1716番地先から
中津市耶馬溪町大字山移字休三場2201の1番地先の山移大橋まで
 - 算出の前提となる降雨 年超過確率1/50
・山国川水系山国川、中津川、山移川、跡田川 (山国川流域の2日間の総雨量318mm)
・津民川、三尾母川 (大野雨量観測所の6時間の総雨量175mm)
・木ノ子川、屋形川 (植田雨量観測所の6時間の総雨量188mm)
・新良川、友枝川、黒川 (横川雨量観測所の6時間の総雨量173mm)
・佐井川水系佐井川 (佐井川流域の降雨強度115mm/h (河口125分))
・雨水出水 (中津雨量観測所の6時間の総雨量140mm)
 - 河道条件
・山国川水系山国川、中津川、山移川、跡田川：現況
・津民川、三尾母川、木ノ子川、屋形川、新良川、友枝川、黒川：現況
・佐井川水系佐井川：現況
 - 下水道等条件
・施設条件：現況
・その他計算条件等：
- このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合がある。
- 下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定。
- 排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定。
 - 関係市町村 中津市、上毛町、吉富町
 - その他計算条件等
・国管理河川 (山国川、中津川、山移川) については、令和2年度末時点河道を現況河道条件としている。
・その他の河川については、令和3年度末時点河道を現況条件としている。
・氾濫解析については、図内に示した「河川等範囲」外は計算範囲外としている。
・下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨 (降雨量に流出率を乗じた値) を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、1.0m未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。
・氾濫解析結果については、国管理河川 (山国川、中津川、山移川) の想定最大規模 (L2) の洪水浸水想定区域内のみを表示している。
- ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。